

# ポイントカード納税

長野県 岡谷市

人口：53,894人

面積：85.14km<sup>2</sup>

**担当部署：企画課**

## 概要

市内約 100 店舗が加盟する岡谷スタンプ協同組合発行の「おかぼんカード」で買物をして貯めたポイントを、税金や公共料金等の支払いに利用できるようにした。

導入目的：納税機会の拡大

市内商業の活性化

(ポイントカードの利便性向上による組合加盟店の利用促進)

## 選定理由

(長野県コメント)

地元商店の活性化と納税機会の拡大とともに、徴収率の向上につながる取組である。

制度の運用により明らかになった課題を克服して、市民サービスのより一層の向上を図っていく必要がある。

## 背景

当市の職員提案制度に基づき、平成 18 年度に「市民サービスの向上につながる方策」として職員より提案を受けたことをきっかけに、平成 19 年度に関係部署が提案内容の実現に向けて調整を進め、平成 20 年 2 月より実施に至った。



## 具体的内容

組合加盟店で買物をすると、105円あたり1ポイントが付与される。

このポイントを、1ポイント=1円として、税金や公共料金等の支払いに使用できることとした。(10ポイント単位で使用可能)

- ・ 対象：市税、国民健康保険税、水道料金、下水道使用料  
各種証明手数料  
シルキーバス（市内巡回バス）回数券  
福祉タクシー利用券、防災ラジオ購入  
ロマネット（温泉入浴施設）利用料  
※ロマネットは（財）岡谷市振興公社が管理・運営を行っている。
- ・ 事務処理の流れ（市役所窓口）

ポイントの利用希望があった場合、窓口でポイントカードを預かり、受け付けた職員が必要書類を作成する。



岡谷スタンプ協同組合がポイントを現金化し、ポイントカードから現金化したポイントを差し引く。



窓口において、現金の入金処理を行う。



利用者にポイントカードを返却し、通常どおり領収書を発行する。

- ・ 事業費：ポイントカード読み取り機 24千円（月1,000円×2台）  
（（財）岡谷市振興公社負担分は含まない）

## 取組中の課題・問題点

- ・ 検討段階において、スタンプ組合側は取組に対して協力的であり、調整は順調に進んだが、庁内調整（関係部署の調整）に苦慮した。
- ・ ポイントを現金化する際の手順について、利用する市民にはなるべく手間をかけさせない方法の構築に苦慮した。

## 工夫点

- ・ 利用する市民にはなるべく手間をかけさせないように、ポイントの利用希望があればその場で対応可能な体制を確立している。  
(利用者は、利用を申し出た窓口で支払いを完了することができる)
- ・ 関係部門の協力体制を確立し、全庁的に事務処理マニュアルを共有している。
- ・ 本庁だけではなく関係機関にも協力を求め、(財)岡谷市振興公社が管理・運営を行っているロマネット(温泉入浴施設)でもポイントが利用できるようになったことで、ポイントカード自体の付加価値を高めることができ、この制度のPRにもつながった。

## 効果

### 19年度利用実績(H20.2月~3月)

利用件数：167件 (市取り扱い分76件、ロマネット分91件)

利用金額：132千円(市取り扱い分71千円、ロマネット分61千円)

### ポイントカード稼働枚数 19,144枚

(H18-19末比較：744枚増加)

## 住民(職員)の反応・評価

買物をする度にポイントが貯まり、さらに、税金や公共料金の支払い等にもポイントを利用することができるため、市民から概ね好評を得ている。特に、ロマネット(温泉入浴施設)における利用者が多く、ポイントカード自体の付加価値を高めることができた点が評価につながったのではないかと考えている。

なお、関係部門において行った市民対応は以下のとおり。

- ・ 通常(現金で支払う場合)に比べて処理時間が必要になるため、待ち時間が長いことについて苦情があった。
- ・ ポイントを利用して支払いをする場合は、その支払いに対するポイントは発生しないこととしているが、ポイントが発生しない理由について質問を受けた。

## フォローアップ

各部署における利用実績、利用者の声等を毎月把握している。

## 今後の課題

導入当初と比べて利用者数が減少している。

導入目的の1つである「市内商業の活性化」は、当市が抱える課題の1つでもあるため、今後は、市報・地元の新聞等を活用し、本制度について、市民に対する積極的なPR活動を行いたいと考えている。

また、これと合わせて、組合加盟店の拡大を図る必要があると考えている。

## 今後取り組む自治体に向けた助言

- ・ ポイントの現金化に伴う事務処理が最大の課題になると思われるため、スムーズな事務処理方法を構築する必要があると考えます。
- ・ 先進地の事例を参考に、カードシステム等、その地域の実態に合わせた仕組み作りを行うことが重要であると考えます。

## アドレス

(岡谷市ホームページ)

<http://www.city.okaya.lg.jp/okayasypher/www/info/detail.jsp?id=2616>

(岡谷スタンプ協同組合)

<http://www.okaponcard.com/>